

# きじょう

木城町広報誌



木城町

Kijō town Publicity papers

平成28年7月号 No.362



【特集】『災害に備えて／「平成28年熊本地震」被災地  
支援活動報告－支援の輪－』P2.3

『木城町国民健康保険の現状と課題』P4～6

『参議院議員通常選挙が行われます』P7

『熱中症に気をつけましょう!』P8

『あなたの「農地」明日につなげます。』P9

■ 人間萬歳／平成28年度 行政事務連絡員の紹介 P10

■ 目指せ優勝! 消防操法大会に向けて練習/  
みやざき県民総合スポーツ祭アーチェリー競技開催! P11

■ 文化財・民俗資料廃棄問題についてお詫び申し上げます P12

■ まちの話題  
木城町と南九州大学包括的連携協定締結式 P12

■ いぶき No.110 P13 ■ 木城えほんの郷だより／町の人口 (裏表紙)

## 木城町と南九州大学との 包括的連携に関する協定式



木城町と南九州大学との  
包括的連携に関する協定式



キックン



クウちゃん

No.362

情報提供・お問い合わせ先

[Eメール] [soumu@town.kijo.jp](mailto:soumu@town.kijo.jp)

ホームページアドレス

[URL] <http://www.kijo.jp/>



# 災害に備えて

4月14日午後9時26分ごろと16日午前1時25分ごろに、熊本地方を震源とする最大震度7を観測する非常に強い地震が発生しました。16日に発生した地震では、本町でも震度4を観測しました。この「平成28年熊本地震」は、熊本県や大分県に甚大な被害をもたらし、5月30日現在において、187箇所、8,231名

の方が避難生活を余儀なくなされています。これから、台風や豪雨などの風水害が発生しやすい季節になります。災害は、いつ発生するか分かりません。また、災害の規模が大きくなるほど、公的支援の機能が減退します。「いざ」という時のために、日ごろから備えをしておきましょう。

熊本県西原村へ救援物資を輸送した時の記録写真より



## 「災害の備え」 3原則



**1 自助** — 自分の命は自分で守る —  
非常食や飲料水は、1人当たり3日以上を準備しておきましょう。

**2 共助** — 地域やご近所同士が助け合う —  
災害発生当初の公的支援が十分でない時は、地域やご近所同士の助け合いが減災の大きな力になります。

**3 公助** — 行政機関による救助活動、避難所開設などの支援活動 —  
災害が発生すると災害対策本部を設置し、町内の被害状況の把握を行います。集められた情報をもとに救助活動、避難所開設などの支援活動を実施します。



# 自主防災組織の重要性

## 自主防災組織とは…。

地域住民による任意の防災組織であり、町内会・自治会が母体となって地域住民が自主的に連携して防災活動を行う任意団体をいいます。現在、町内には、川原地区の住民で構成された「川原ごんげん自主防災会」が活動を行っています。

本町では、自主防災組織の活動に必要な補助金を交付し、支援を行っています。

## 交付の要件

木城町自主防災組織整備推進要綱により認定された組織で、現にその規約などに基づく活動・運営を行っている組織

## 補助対象経費

- ① 防災資機材の購入費
- ② 自主防災組織の活動費
- ③ 防災士の資格取得にかかる経費

## 補助額

20万円（上限）又は10万円と加入世帯数に2千円を乗じた額を合わせた額のいずれか低い額

【お問合せ】 総務課… ☎32-4725

「平成 28 年熊本地震」被災地支援活動報告

## — 支援の輪 —

甚大な被害を受けた熊本県や大分県を支援するため、全国各地から救援物資や災害ボランティアなどの支援活動が続けられています。本町においても、地震発生直後から災害義援金及び救援物資の受付を行い、多くの皆様から温かいご支援をいただきました。改めまして、厚くお礼申し上げます。



### ○救援物資輸送

#### 熊本県西原村へ

第1便 4月20日（水）

第2便 4月28日（木）

町備蓄品と町民からの支援物資を合せて、非常食約 3,405 食  
飲料水約 863 本、ブルーシート、靴下、マスクなど



### ○役場職員互助会による炊き出し

#### 熊本県西原村

実施日 4月29日（金）

避難施設での豚汁炊き出し

### ○職員派遣（県町村会リレー方式）

#### 熊本県阿蘇市

派遣期間 5月6日（金）～9日（月）

川野教光 主任技師（環境整備課）

高野成仁 主事（教育課）

主な業務 被災ゴミの仕分け





# 1

## 平成27年度木城町国民健康保険特別会計決算見込

○歳入 10億 269万 6千円  
 ○歳出 9億 5,738万 4千円  
 の見込みとなりました。

歳入・歳出ともに、昨年度より、制度改正によって高額医療共同事業関係が約1億円増えていたため、決算見込額の規模は約1億4千万円増加しています。

内訳を見ますと、歳入では国民健康保険税や昨年度からの繰越金が減少しているのに対し、歳出において保険給付費や共同事業拠出金が増加しています。

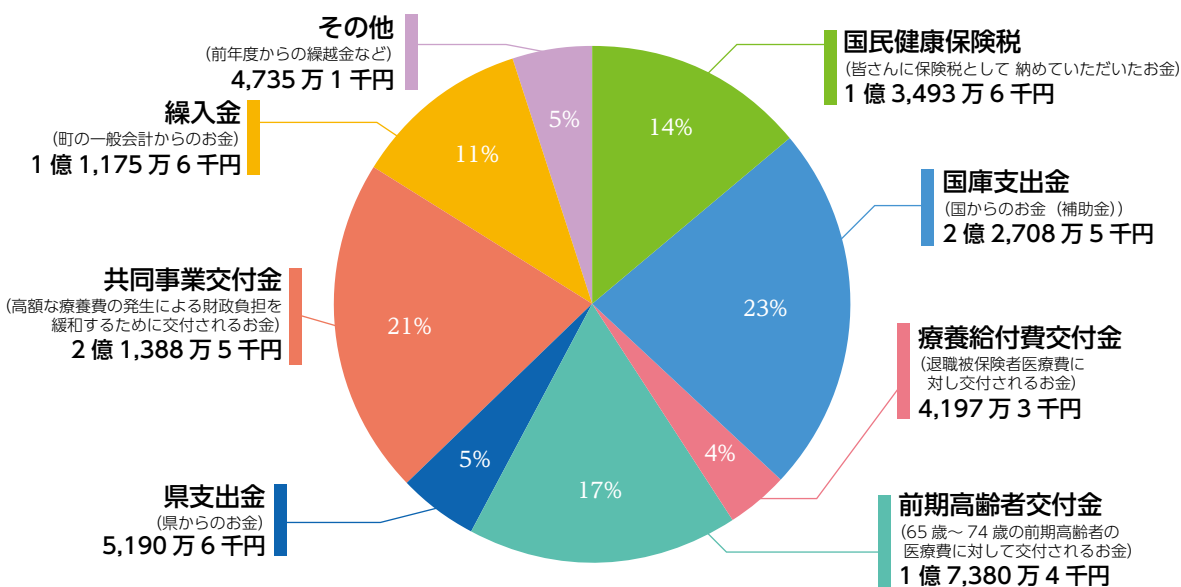
このため、基金(貯金)を取り崩して、3,000万円を歳入に繰り入れていく状況です。

特集

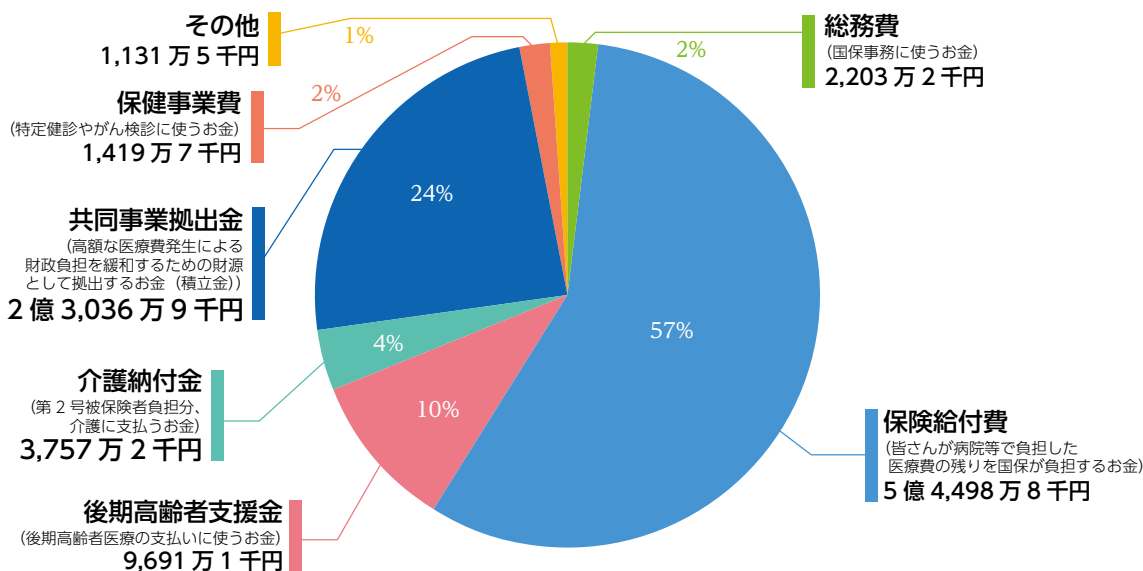
# 木城町国民健康保険の現状と課題

○木城町国保の状況 (平成 28年 3月 31日現在)

- ・加入者数 1,692名
- ・木城町の人口に占める割合
- ・世帯数 950世帯
- ・人口比: 32.3% (世帯比: 48.2%)



歳入 10億 269万 6千円

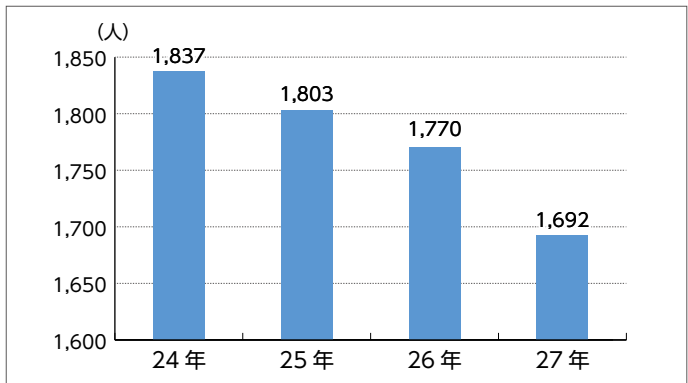


歳出 9億 5,738万 4千円

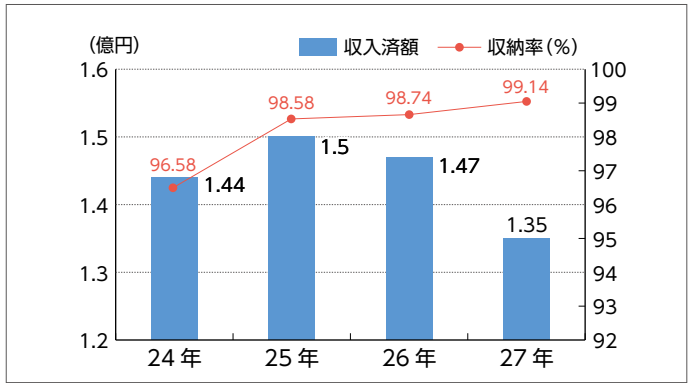
## 2 保険税の減収と滞納の問題

表の1は、木城町国保の被保険者数を表したものです。これを見ると、毎年、被保険者（国保の加入者）が減っていることがお分かりいただけると思います。被保険者数の減少と景気低迷等の影響による所得の伸び悩みにより、国民健康保険税の課税額は平成25年度をピークに下がる傾向にあります。

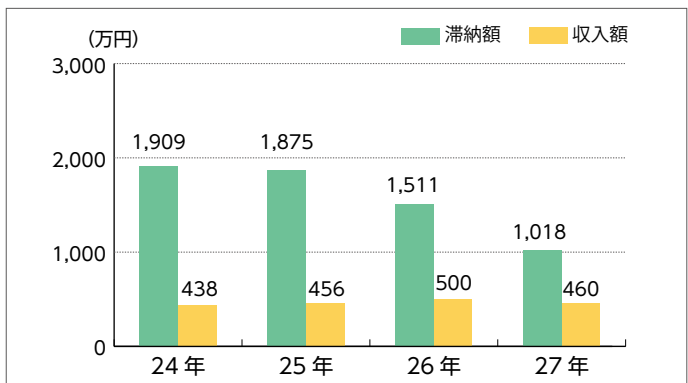
しかしながら、国民健康保険税が滞納にならないようにするため、資格、徴収の両面からの取組みにより、課税額に対する収納率は99%台まで上昇しており、滞納繰越額も年々圧縮する傾向にあります。（表の2）表の3は保険税の滞納状況です。本来必要な保険税が入らないと、その分の財源が不足してしまいます。



表の1 年度末被保険者の数



表の2 国民健康保険税の収納状況



表の3 滞納繰越額の収納状況

財源が不足すると医療費を支払えなくなる等、国保の運営に支障を来す恐れがあります。

そこで木城町国保では、期限内納付者との公平性を確保するため、滞納者に対して、様々な取組みを行っています。

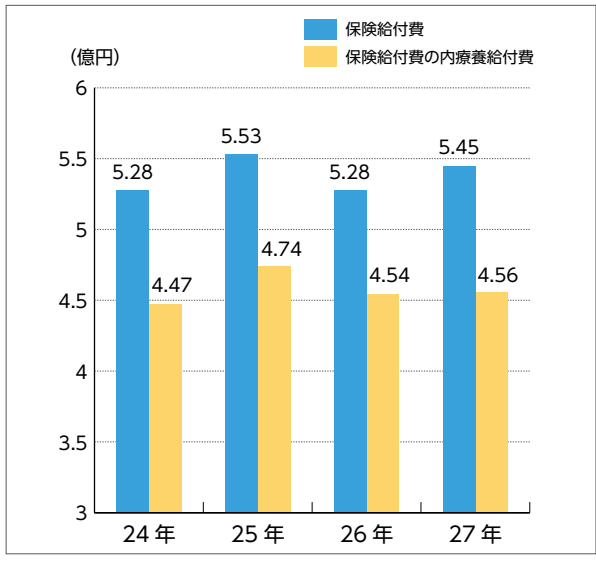
まず、保険給付の担当では、給付の制限や、短期間の被保険者証、資格証の交付によるサービスの制限をかけています。

また、税務課では、滞納整理に、厳しい姿勢で取組んでおり、給与や預金の差押の他、捜索による動産差押、公売会等による換価をおこなっております。

こうした地道な取組みにより、滞納者数、滞納額共に年々減少し、逆に、納期内納付の意識は確実に高まっています。

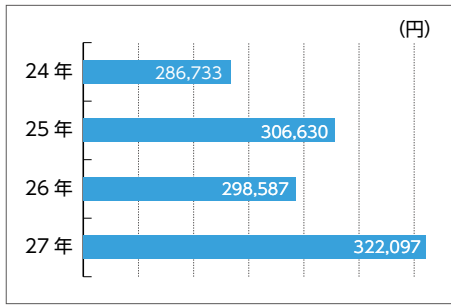
## 3 増えつつける医療費

はじめに、表の4をご覧ください。



表の4 保険給付費の支払い状況

※ 保険給付費は、全ての医療に掛かった金額の国保支払い分  
 ※ 療養給付費は、皆さんが病院等で負担した残りの国保負担分



表の5 一人当たりの医療費

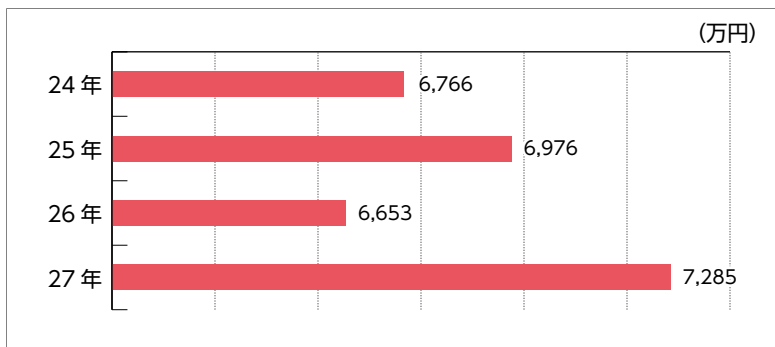
次に、表の5をご覧ください。

加入者一人当たりの医療費は30万円を超えました。



次のページへ

最後に、表の6をご覧ください。



表の6 高額療養費の支給状況

※高額療養費とは

被保険者の医療費負担を軽減するための救済策で、所得に応じて、世帯あたりの1ヶ月の自己負担額が定められており、その限度額を超えた医療費を、国保から医療機関または本人に支払われる療養費。

- ①生活習慣病の放置による大病
- ②適正な受診をしていない
- ③適切な治療を受けていない

また、医療の高度化に加え、医療費のかかる世代の国保に占める割合が年々高くなっており、医療費の増加が避けられない状況にもあります。

## 4 28年度税率改正について

今年度の国保税率をこれまでの税率で試算をしたところ、約6千2百万円の財源不足となることが想定されます。

当初予算におきましても4,500万円の基金の取り崩しを予定しておりますが、なお一層の財源不足の解消のため、やむを得ず不足額の一部を受益者の国保税収にて賄うことになりました。詳細は木城町国保だよりをご覧ください。

## 5 皆様にお願ひしたいこと

### ○毎年健診を受けましょう

医療費を見直すには「予防」が一番効果があります。年に一度健診を受けて健康を管理しましょう。異常を早期に発見し早期の治療が可能になります。特に生活習慣病は予防と改善が重要です。

### ○かかりつけ医師をみつけて重複・多受診をしないようにしましょう

信頼できるかかりつけ医師を決めて、何でも相談し医師の判断と紹介で専門の医療機関を受診するように心がけましょう。自己判断で複数の病院を受診しない。お薬手帳は必ず提示しましょう。

### ○治療を遅らせない・やめないようにしましょう

医師に相談し治療を始め、適切な指導のもと治療を継続しましょう。せっかく、早期発見できても治療しなければ意味がありません。

### ○ジェネリック医薬品を活用しましょう

ジェネリック医薬品にすることで医療費を削減できます。医師又は薬剤師にご相談ください。

### ○生活習慣を見直しましょう

バランスの取れた食事、軽い運動、そしてたっぷり睡眠をとりましょう。

終わりに、年齢や遺伝、生活習慣など病気の発症リスクは様々ですが、皆様がそれぞれ日々の生活で意識して健康に注意することがお互いを支え合うことにつながります。

木城町国保は皆様の健康を心から願ひ、例えば病気になっても治療に希望を持てるよう、関係機関と連携して支援を続けていきます。

被保険者が互いに支え、助け合って成り立つ保険です。皆さんの協力がなくして国保は維持できません。皆様のご協力をお願いします。

発行元：木城町国民健康保険（町民課）



# 参議院議員 通常選挙が行われます

任期満了（7月25日）に伴う参議院議員通常選挙が7月10日（日）に行われます。選挙権年齢が満18歳以上になって初めての国政選挙です。18歳になったら、私たちの生活に密接に関わっている政治に参加する権利を持つこととなります。若いみなさんの声を政治に届けるため、18歳になったら投票に行きましょう。参議院議員通常選挙では、宮崎県選出議員選挙と比例代表選

出議員選挙の2種類の投票を行います。選挙は、有権者の声を政治に届ける大切な役割があります。しかし、残念なことに、投票率は低下傾向にあり、特に、若い世代の投票率が低い傾向にあります。木城町選挙管理委員会では、若い世代への選挙啓発を図るため、木城中学校3年生を対象に「選挙啓発出前授業」を実施しました。



## 出前授業での模擬投票の様子

宮崎県学生選挙サポーター（M-lighvo（エムライボ））に講師を依頼し、クイズを交えた選挙制度の説明と、実際に使用している記載台や投票箱を使った模擬投票を実施。生徒からは「わかりやすく、とても楽しかった。選挙権を得たら、選挙に行こうという責任感が芽生えた。」と感想をいただきました。

## 参議院議員通常選挙(投票日:7月10日(日))の投票所・時間

木城町で投票できる人	年 齢	投 票 所	時 間
次の①又は②に該当する人。 ①登録基準日（公示日前日）の3か月前までに転入届をし、引き続き町内に住んでいる人 ②転出した人で町内に3か月以上の居住歴（住民登録）があり、転出から4か月经過していない人（転出先市町村の選挙人名簿に登録されていなければ、木城町で投票できます）	満18歳以上の人 （投票日翌日までに誕生日を迎える人）	第1投票所 （役場）	7:00~18:00
		第2投票所 （総合交流センター）	7:00~18:00
		第3投票所 （川原公民館）	7:00~18:00
		第4投票所 （石河内公民館）	7:00~17:00
		第5投票所 （中原公民館）	7:00~18:00
		第6投票所 （中之又総合福祉センター）	7:00~17:00

※投票の際は、投票所入場券をご持参ください。

### ● 投票日に投票所で投票できない人は、期日前投票をご利用ください。

仕事や旅行などで投票日に投票できない人は、期日前投票ができます。期日前投票には、宣誓書（自書）の提出が必要になります。宣誓書は、投票所入場券裏面の宣誓書又は期日前投票所に備えているものをご利用ください。

期日前投票所	期 間	時 間
役場1階 選挙管理委員会事務局	6月23日（木）~7月9日（土）	8:30~20:00



# 熱中症に 気をつけましょう！

これから夏本番を迎えます。日ごとに暑さが厳しくなり、熱中症になる人が増えてきます。熱中症を知って、しっかり予防し、楽しい夏を過ごしましょう！



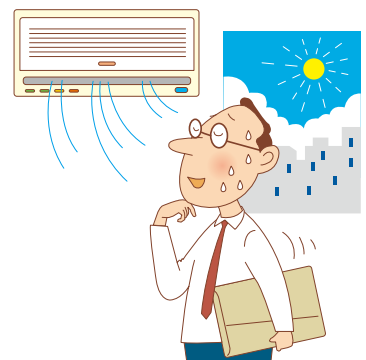
## 熱中症とは？

熱中症は、毎年7月から8月に集中して発生しています。特に、梅雨明けの蒸し暑く、急に気温が高くなる7月は、体が暑さに慣れていないため、熱中症になる人が増えています。

私たちの体は、血管を広げて外気に体内の熱を放射したり、汗をかいて蒸発させることによって、体温の急激な上昇を防いでいます。しかし、気温が高いと体内の熱が放散されず、湿度が高いと汗が蒸発しません。熱中症は、室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体がだるい、ひどいときにはけいれんや意識障害など、様々な症状を起す病気です。また、**家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために熱中症になる場合がありますので、注意が必要です。**

## まずは、熱中症に ならないために 熱中症予防のポイント

- 部屋の温度をこまめにチェック（室温28℃を超えないようにエアコンや扇風機を上手に使いましょう。）
- 外出時は、体をしめつけない涼しい服装にしましょう。
- 日陰を選んで歩く、帽子をかぶる、日傘をさすなど暑さを避けましょう。
- のどが渇かなくてもこまめな水分補給をしましょう。
- 無理をせず、適度に休憩を取りましょう。
- 日ごろから栄養バランスのとれた食事と体力づくりをしましょう。



## 熱中症の応急手当

- 涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる。
- エアコンをつける、扇風機・うちわで風をあて、体を冷やす。
- 飲めるようであれば、水分を少しずつ取らせる。

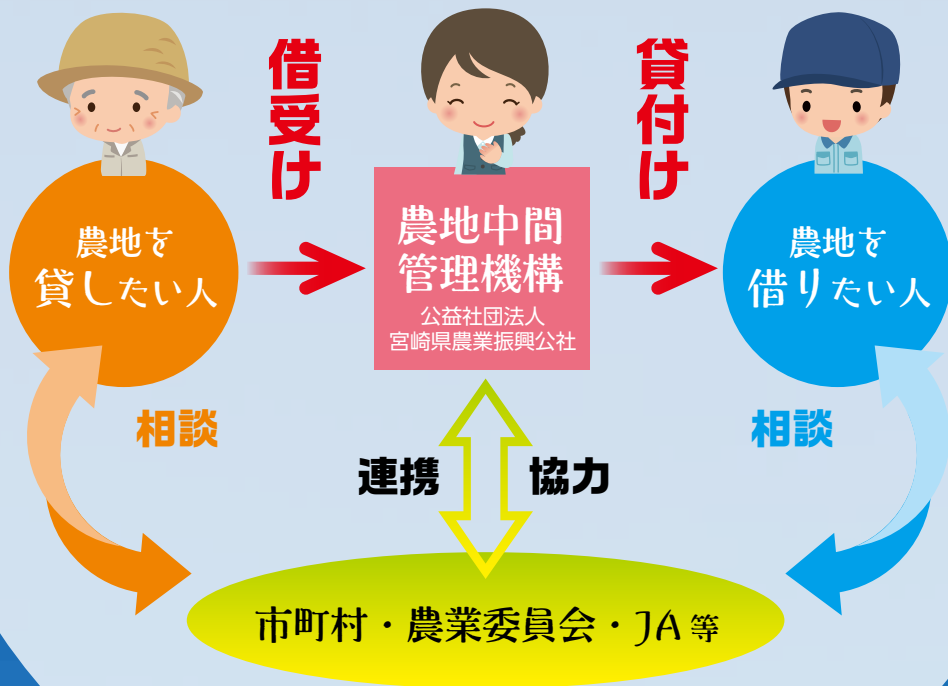


## このようなきときは ためらわず救急車 (119番)を呼びましょう

- 自分で水が飲めなかったり、脱力感や倦怠感が強く、動けないとき。
- 意識がない、全身のけいれんがあるとき。



## 農地中間管理事業とは こんな仕組みです！



あなたの『農地』  
明日につながります。

## 事業活用のメリットとは？

### 機構集積協力が受けられます。

人・農地プランに基づき機構にまとまった農地を貸し付けた地域への支援として地域集積協力金や、個々の出し手に対する支援として経営転換協力金（経営転換・リタイアする場合）や耕作者集積協力金（農地の集積・集約化に協力する場合）が受けられます。

### 各種補助事業も創設されています。

農地中間管理事業に取り組む地区において実施できる補助事業など、国においても、各種メリットが検討されています。

活用にあたっては要件等がありますので、  
詳細についてはお気軽にお問い合わせください。

相談窓口

木城町産業振興課・木城町農業委員会・児湯農業協同組合

または宮崎県農業振興公社 農地第一課

☎ 0985-78-0210

# 人間 ばんざい 萬歳 にんげん

NINGEN BANZAI



ひら た たかのり  
**平田 孝則**さん (19歳)  
 溜水

- **お仕事** / 自営業 (農業)
- **趣味** / ラグビー、釣り
- **家族構成** / 父・母・妹2人・弟2人

このコーナーは、毎回町内在住・勤務されているいろいろな方に登場していただきます。  
 さて、今回登場するのは、この人！

## ● 自己紹介

高校を卒業して1年が経ち、いまは父のもとで農業を学んでいます。また、小学生の頃からやっているラグビーも、社会人チームで頑張っています。

(平田さんは、農業とラグビーに加え、消防団(筆者と同じ部)にも加入しています。日中は農業を、夜は操法大会の練習を頑張っています。なかなか、大好きなラグビーをする時間の確保ができませんが、これからもよろしくお願いします。)

## ● 最近の出来事やニュースでうれしかったこと

昨年からは社会人チームでラグビーをしていて、1年目で全国大会を経験し、宮崎県の代表として国体にも参加できたことです。自分のためにもなりましたし、うれしかったです。

(1年目から全国大会出場は、すごいです。ラグビーは、見た目とおり、かなりハードなスポーツです。ケガのないように気を付けて、ますますのご活躍を期待しています。)

## ● その他・・・コメント

ラグビー楽しいですよ！

(2015年に開催されたワールドカップでは、日本代表は優勝2回を誇る強豪・南アフリカ共和国を破るなど、予選で3勝をあげました。五郎丸歩選手の活躍も含めて、さらに注目を集めるラグビー。今後も目が離せません。)

## 平成 28 年度 行政事務連絡員の紹介

平成 28 年度 行政事務連絡員のみなさんです！ 1年間よろしくお願いします。

(敬称略)

番号	行政区域	氏名
1	田畑	鍋倉 貴行
2	一向瀬	白水 健太郎
3	重木	橋本 未知男
4	四日市	桑原 幸一
5	池田住宅	永友 豪
6	出店北	山田 隆夫
7	出店東	函師 和博
8	出店西	間吉田 辰郎
9	出店南	小城 栄士
10	中椎木	稗嶋 広人
11	陣之内	梅木 義夫
12	牧之内	伊波 良実
13	中原	小泉 正浩
14	溜水	山内 茂夫
15	百合野	善家 竹史
16	岩淵上	西 有一郎
17	岩淵下	長友 寛

番号	行政区域	氏名
18	コスモス住宅	中武 千佐子
19	中島団地	澁谷 明男
20	比木	眞鍋 邦廣
21	中川原	江口 廣義
22	向河原立山	日高 均
23	中川原住宅	齊藤 美枝
24	町	鬼塚 明照
25	平城	諸藤 勇次郎
26	在南	本田 則行
27	岸立団地	村山 普祐
28	湯屋ヶ坂	川野 顕士
29	横小路	廣瀬 輝明
30	立小路	神野 源生
31	御池	星居 公昭
32	高城住宅	黒木 勝也
33	下鶴	泥谷 和憲
34	田神	原 健次

番号	行政区域	氏名
35	岩戸	黒木 清光
36	新岩戸	高橋 優二
37	駄留	黒木 米治
38	仁君谷	瀬石 靖子
39	北山	山本 豊文
40	木寺	税田 益弘
41	白木八重	永友 文法
42	川原	伊藤 章
43	櫛野	黒木 君明
44	谷内	岩爪 奉士
45	上河内	篠原 美知子
46	石河内本村	永友 正
47	鳥子	黒木 寿志
48	中八重	那須 米吉
49	中之又	黒木 正



# 目指せ優勝！ 消防操法大会に向けて練習

木城町消防団各部は、消防操法大会に向けて連日、練習に励んでいます。雨の日も夜遅くまで練習に取り組み、操法要領を体に覚えこませるために、何度も繰り返し練習を続けています。操法大会は、消防ポンプ、吸管、ホースなど機械器具操作の技術向上を図るとともに、規律ある行動の習得及び団員の士気高揚を図ることを目的とし

て、毎年開催されています。小型ポンプの部、小型ポンプ積載車の部、自動車ポンプの部、3つの部門に分かれて、日ごろの練習の成果を競い合います。大会は、6月25日（土）午前7時からコミュニティ多目的広場で開催されます。応援をよろしくお願いします！



東見湯消防組合職員から指導を受ける操法要員

# みやざき県民総合スポーツ祭 アーチェリー競技開催！

6月5日（日） 山塚運動広場

みやざき県民総合スポーツ祭アーチェリー競技が山塚運動広場で開催されました。みやざき県民総合スポーツ祭は、広く県民にスポーツを普及し、健康の増進、体力の向上及び生きがいづくりを目的として毎年開催されています。なお、アーチェリー競技が本町で開催されたのは初めてです。当日は、54名の参加があり、50m離れた的を

狙って矢を放ち、点数を競い合いました。また、一般の方もアーチェリー体験ができ、体験した人は「見た目は簡単そうに見えるが、実際にやってみると、弦の引き方や的の狙い方など難しいことが多くて奥深さを知ることができた。選手のすごさがよく分かった。」と感想を話していました。



## 文化財・民俗資料廃棄問題についてお詫び申し上げます

皆様へ

このたびの文化財・民俗資料の廃棄という不祥事のことにつきましては、寄託者・寄贈者の皆様、町民の皆様にご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

この問題は、平成21年に旧中央公民館を取り壊した時に、町民から寄託・寄贈されていた文化的・歴史的価値を有する資料の品々が寄託者・寄贈者へのご説明もないまま、廃棄がなされていたという問題です。

昨年7月より、第三者委員会に調査を依頼し、廃棄に至るまでの経緯、責任の所在等を検証していただき、全容解明に努めてまいりました。そして、6月1日、第三者委員会の調査報告書を受け取りました。

また、調査している中で、平成8年に作成されたと思われる台帳が未完成ではありましたが、発見されました。

この台帳には、寄託・寄贈された方々のお名前と資料名が記載されているものもありました。しかし、残念ではありますが、特に民俗資料については、ほとんどが処分されたということが判明いたしました。

善意で寄託・寄贈された資料は、木城の歴史や文化を知る町民の財産でありました。それを廃棄したことにつきましては、寄託・寄贈された方々の好意に反する行為であり、心情を害し、かつ社会的な批判を招くような不適切な処理であります。寄託者・寄贈者の皆様、町民の皆様にご迷惑をおかけいたしましたことを、本当に申し訳なく、心よりお詫びを申し上げます。また、町行政、町教育委員会を任されている者として、道義的責任と管理不行き届きも痛感しているところでございます。

今後は、第三者委員会の報告書の内容をもとに、弁護士からの助言もいただきながら、関係者との信頼回復に努め、解決に向けて、しっかりと対応してまいります。

合わせて、二度とこのようなことが無いよう、再発防止にも取り組んでまいります。

あらためまして、寄託者・寄贈者の皆様、町民の皆様、関係者の皆様に深くお詫びを申し上げます。本当に申し訳ございませんでした。

町長 半渡 英俊  
教育長 中竹 聖子

## まちの話題 KIJO Topics

### 木城町と南九州大学包括的連携協定締結式

5月9日(月) 3階大集会室

木城町と南九州大学(寺原典彦学長)は、相互の資源を活かし、地方創生に関する様々な分野で連携・協力し、本町の地域振興及び住民福祉の向上と南九州大学の教育・研究活動の発展に寄与することを目的として、包括的連携協定を締結しました。

本町と同大学では、以前からスポーツ合宿・団体宿泊施設「いしかわうち」でのアスリートメニュー開発を協力して取り組んできました。今回の協定締結を機に、町農産物を活かした特産品開発や木城温泉館「湯らら」レストランの高齢者メニュー開発にも取り組んでいく予定です。

半渡英俊町長は「南九州大学と様々な分野での協定を結ぶことができた。食・農業・人について、高

度な研究をされており、このたびの連携により本町の地域資源に磨きがかかる。」とあいさつしました。





## 活力と潤いに満ちた生きがいと魅力ある町づくり

### 「高城合戦歴史読本」 刊行

教育課では、九州の関ヶ原とも呼ばれる天正6年(1578年)と天正15年(1587年)の2度にわたり繰り広げられた島津氏と大友氏の戦いをまとめた「高城合戦歴史読本」を刊行しました。この読本は、町広報誌「広報きじょう」に10年間寄稿していた「文化財よもやま話」から高城合戦に関する部分を抜粋して編集しました。執筆・編集に携わった教育課 白岩修課長補佐は「地元の歴史について関心を高めるきっかけになればうれしい。気軽に読める内容なので、たくさんの方に読んでほしい。」と話していました。読本は、四六判全80ページで、1冊800円。教育課で販売しています。



高城合戦歴史読本

### 町民体力づくりスポーツ大会（軟式野球の部）開催！！

木城町総合運動場、山塚運動広場グラウンドの2会場において、5月22日に開催されました。当日は、合計7チーム(104名)の参加があり、熱戦が繰り広げられました。各クラスの成績については、次のとおりです。

	第1位	第2位	第3位
木城町総合運動場 (Aクラス)	在	中椎木	出 店
山塚運動広場 (Bクラス)	比 木	岩 淵	田 畑

※ なお、当日選手としてまたは応援でご参加頂きました皆様、どうもありがとうございました。



試合の様子

### 生涯学習人材バンク「かがやき人」登録者の募集について

町内の皆様の知識、経験を活かし、学校や地域の講座等に対し、ご協力いただきことを目的として「かがやき人」の登録者を募集しています。

あなたも、自身の得意分野で木城町を元気に盛り上げていきませんか？

対 象 者：木城町内に住んでいる人又は仕事をしている人  
登録方法：リパリス事務室において、  
所定の用紙にご記入ください。  
お問合せ：電話 32 - 2369 (教育課)

# 今森光彦写真展

2016年 7月16日(土) ~ 8月31日(水)



木城えほんの郷の自然に共鳴する今森光彦さんの写真世界。  
琵琶湖畔をめぐる、美しい生命の神秘が輝く不思議な展覧会。  
今森光彦の写真展をお楽しみください。

入場料  
大人 500円 / 小中高生 300円  
(町内・会員は2割引)

## 今森光彦さんとやま むしむし合宿

2016年8月5日(金) ~ 7日(日)

息をこらしてトンボをつかまえる一瞬  
にぎりしめたら死んでしまう  
ゆるめたら逃げてしまう  
木城えほんの郷の自然の中で  
ちいさな生命にふれる夏休み  
人と昆虫と植物たちのつながる生命のふしぎ  
写真家 今森光彦さんと共に感じる  
「里山むしむし合宿」  
夏休みのすばらしい時間を  
親子で過ごしにきませんか。



## 10才の ひとり旅

2016年8月19日(金) ~ 23日(火)

自然の中で心とからだを開放し  
五感全部を使って  
人に出会い 自然に出会って 共感する楽しさ  
10才のひとり旅



### ◆青年ワークショップ◆

2016年8月16日(火) ~ 19日(金)

お問い合わせ・参加申し込みは

木城えほんの郷 〒884-0104 宮崎県児湯郡木城町石河内 475

TEL 0983-39-1141 FAX 0983-39-1180 E-mail: ehon@kijo.jp

### 木城町の人口

(平成28年6月1日現在)

■人口: 5,193人 (先月比-6人) 男: 2,431人 (-2人) 女: 2,762人 (-4人)

■世帯数: 1,965世帯 (先月比-4世帯) ■町面積: 145.96km<sup>2</sup>